

消防部通信

第1回 結成式

令和6年(2024年)6月

西宮市立浜甲子園中学校
消防部

予定していた結成式の日には警報が発令されたため、当日は休校となってしまいましたが、6月4日(金)に、第1回消防部 結成式を執り行うことができました。

消防部は西宮市内では、この浜甲子園中学校にしかない部活です。校長先生や署長様からも、そのことについてのお話がありました。回数は少ないですが、他ではできない貴重な体験をすることができますので、1回1回を真剣に取り組みましょう。

協谷校長先生からのお話

消防部は昭和39年に設立されました。長い歴史を持つ浜甲の伝統の1つです。ずいぶん前に本校を卒業した方に出会った校長先生は、「今でも消防部はありますか?」と聞かれたそうです。その方は消防部ではなかったそうですが、それだけ印象深かったのだと思います。それだけ長く続いているのは、先輩たちの努力があってのことです。みんなも、頑張っ



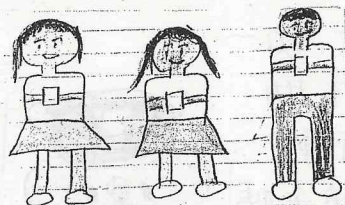
鳴尾消防署 八幡署長様



事故や災害には、自助(自分を助ける)・共助(協力して助ける)・公助(公的機関の助け)の3つが必要です。それは、「人に迷惑をかけない」「自分のことは自分です」「困っている人がいたら助ける」という日本に昔からある考え方。そして人を助けるために一番大切なことは、「自分の安全を必ず守る」ということ。慌てて救助に行き、自分もけがをしてしまうと、相手も助けられず、救助者が増えてしまいます。状況を判断し、行動することが大切です。

記念品の授与

各クラスの代表1名が、記念品の消防部手帳を、八幡署長様より手渡してもらいました。消防部に入らないと絶対にもらえないので、この手帳を持っているのは、西宮市で消防部のみんなだけです!(校長先生や、針江先生・松永先生も持ってません!)
大切にしてくださいね。



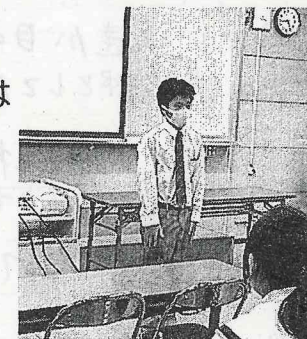
消防部先輩の想い

コロナ禍で全く活動ができなくなったときの3年生の先輩たちが、浜甲の伝統を引き継ぐために、消防部の活動内容をまとめて発表したり、校内でできることを行い活動を続けました。その時のことをまとめたVTRをみんなで見て、先輩たちの思いを知りました。



誓いの言葉<後藤部長>

今年度の部長の後藤悠人さんより、「入部当初は積極的ではなかったけれど、活動を重ねる中で自信がついてきた。今年度は部長として、みんなを引っ張って頑張りたい」と、誓いの言葉を述べてくれました。部長を中心に、みんなで有意義な1年間にしましょうね!



自己紹介

全員が、名前と消防部に入った理由やしてみたいことを話しました。救急法を学びたいや、学んだ事を今後活かしたいという、発言が多かったです。



2,3年生の感想には、「先輩がたくさん入ってくれて嬉しい」「先輩として頑張りたい」という内容が多くありました。活動回数は少ないですが、お互い声をかけあい、先輩後輩の関係が深まるといいですね。

みんなの感想

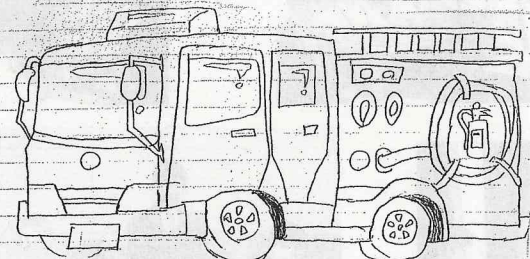
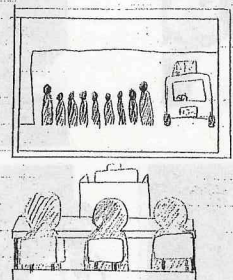
私は今回の部活で、VTRや消防署の方のお話しを聞いて、私は3年間続けて、この部活をずっと残していきたいと思いました。なぜなら、VTRを見たときに先ほいい方の残していきたいという気持ちや、消防署の方のお話しを聞いているとき、とても大切なことを学ぶ部活だと前よりさらに思えることが出来たからです。私はこれから消防部で、真んことりくみ、たくさんの方の事を学びたいです。

今年で、消防部での活動が最後なので、去年はできなかった新しい活動や、1、2年生のときから行っている活動を、卒業してからの生活に活かせるよう、今年一年しっかりと学びたいです。

鳴尾消防署挨拶の時は、とてもえらい人達が目の前に居ると興奮気味でした(笑)。少ない機会ですが先輩達の名前を早く覚えて消防部としてがんばりたいです!! よろしくおねがいします(笑)!!

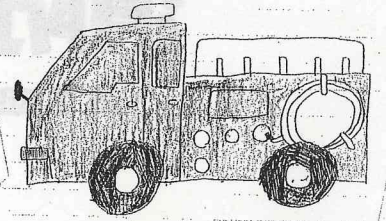
部長として、これから大変なことがたくさんあるかも知れないけれど、そんな時でも、部員たちを消防部を引っ張っていかなくてはならない。また署長のハハ職人が、話を聞いて状況を冷静に見て、判断できる人間にならなければならない。

今年、1年生の入部が多くてとても嬉しいです。15人全員は無理だと思うけど、これからたくさん1年生と仲良くなりたいと思っています。それと、2年生からの目標、「なるべくクラブに参加をし、去年学べなかった事を学ぶ。」という目標を達成したいです。そして、消防署の方の話を活かしてこれから消防部で学ぶことを学びたいです。

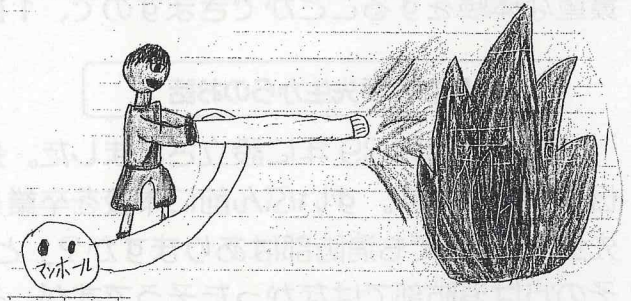
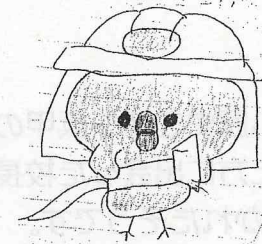


消防署長さんのお話の中で一番大切なことは「自分の安全を確保する」ということを聞きました。これから人を助ける場面に直面したときには、しっかりと周りのことを考えて冷静に行動することが大切なんだと知りました。その後には、記念品の少年消防手帳をいただきました。コロナ禍の中で消防部の活動を行っていた先輩方の思いをビデオを見て、これから必ずと決意の伝統である消防部を大切に守り続けていきたいと思いました。

もしものことがあっても、一人でも多くの人が助けられるようになりたいからです。少年消防手帳をもらえて、とてもうれしかったので、3年間大事に使っていきます。



去年の活動では、全てが初めてのことで、さんちょうでい、ほいはい、ほいだだったので、今年は先ほいらしく、去年教えていただいたことを上手にできた方がいいなと思っています。

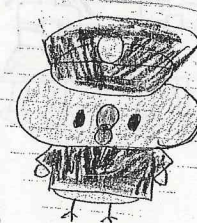


ぼくの目標は、みんなと、この部活の力を盛り上げて、楽しく、真面目に、集中して、メリハリをつけて、大切にしていきたいことが、長期の目標です。

ぼくは色々な部活でしかできない体験をしたいと思っています。

僕は1年生から今まで消防部をつづけてきてよかったと思うことがあります。

それは、こはいができたことです。僕は他の部活をやっていないので、ほんとうのこはいみたいな人がいなくなったけれど、2年生になってせんはいという実感もわいたし、ほんとうのこはいができてうれしかったです。



残り1年と少ないですが1回1回大切に活動して日々の生活に生かせるように、学びたいです。

副部長としても頑張りたいです!

残りの1年先生方、消防署の方々、よろしくお願いします!